



全部やっちゃおう！

やってみたいこと

あのね

音とからだをおそぼせる

親子の風鈴 づくり



神戸六甲の間伐材使用

いろいろな音を探そう！
「木の風鈴をつくるワークショップ」



BEside KOBE BREEZE LAB

3/8

日

午前の部：10時～12時

午後の部：14時～16時

※各回8組（年中～小学校低学年の親子）

体操教室 BREEZE LAB 自由が丘校

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢6-19-21アーバンシェルター1F

参加無料

（神戸からのお土産付き）

追加募集

応募方法 | 申込みフォームに登録（抽選）

応募締め切り | 2026年3月1日(日)

当選発表 | 2026年3月2日(月)から順次当選者にメールにてご連絡

申し込み
詳細はコチラ



背景

今回のワークショップは、政令指定都市の中でもトップクラスの子育て支援を進める神戸市と、子ども服BREEZEを手掛けるF・O・インターナショナル（本社 神戸市）、キッズ体操教室 BREEZE LABの三社が共同で企画しました。

本プログラムでは、神戸の自然を感じていただきながら、お子さんの非認知能力（主体性・試行錯誤・関係性調整）向上の入口を体験いただければ幸いです。

神戸は山と海と街が隣接し、豊かな自然と都市空間の中に、充実した教育・保育環境が整っています。また、妊娠・出産から子どもの成長過程に応じて、切れ目のない支援を提供することを目指して総合的なプランが設計されており、「共働き子育てしやすい街ランキング（日本経済新聞社・日経BP）」で全国1位（2024年）も獲得しています。



「あのね」は、神戸・六甲山から届いた間伐材*1を使って、親子で風鈴をつくり、“音とからだ”をあそばせるワークショップです。

音を鳴らすことが目的ではありません。
振ってみる、走ってみる。

鳴らさないように重いてみる。

その中で、「鳴ったね」「鳴らなかったね」

そんな何気ないやりとりが生まれます。

正解のない音と出会う時間が、子どもと大人の感覚を、そっとひらきます。

みみを澄まそう。

風鈴の音の、その前の音—風鈴をゆらす

“そよ風”の音。

みみを澄まそう。

「あのね」の、まえと、あと。

*1間伐材（かんばつざい）とは、森林の成長過程で密集化する立木を間引く間伐の過程で発生する木材のこと

イベント・主催

BEside KOBE

「BESIDE KOBE」とは、首都圏を中心に神戸を離れて暮らす人々が、日常のなかで神戸とゆるやかにつながり続けるためのプロジェクトです。
（神戸市、企画運営：W Inc.）

BREEZE LAB

運動が苦手でも大丈夫！

最新ジュニアスポーツ理論をもとに失敗と成功の両方向き合って伸ばします！一人一人に寄りそう初めてでも安心の体操教室

協力



プログラムデザイナー：MEMENT代表 上田 孝明

クリエイティブ・ディレクター／デザイナー 都市・公共空間・プロダクトのデザインを行う。東京藝術大学を卒業後、日建設計などを経て独立。東京藝術大学などの非常勤講師も歴任。GOODDESIGN賞GOODDESIGN100／土木学会デザイン賞／都市景観大賞／SDA賞／神戸六甲ミーツ・アート2025 beyond グランプリなど

認定木材コーディネーター：SHARE WOODS 山崎正夫

出版社勤務後、ドイツ木材メーカーの輸入商社に12年在籍。2009年に間伐材を活用した打楽器づくりのワークショップ集団「カホンプロジェクト」を立ち上げ全国各地の森とまちを繋げる活動を続ける。2013年にSHARE WOODSを創設し、ものづくりやデザインを通して神戸市や六甲山の地域資源の活用をすすめている。

SHARE WOODS.